地域の元気を応援します

CLASSIC

［クラシック］かわごえ

川越商工会議所 会報
http://www.kawagoe.or.jp/

小江戸の職人 土屋 潤一「提灯師」

撮影：イメージア・フォトオフィス 島崎 賢一

特集 SPECIAL

長寿企業の生き残るヒント
「前向きに挑戦し面白く」騎西屋

○わが社のかがやきびと
三吉和美さん／旬魚肴菜 和味（かずみ）

○グーテン・ターク！
・（株）フジガラスカンパニー
・café 1g
・（有）神田畳工

10
2013. October
vol. 630

長寿企業の生き残るヒント
「前向きに挑戦し面白く」

ディスプレーは祭りのようににぎやか

明治20年から約120年間、祭り用品や職人の仕事着などの製造・販売を行う騎西屋。品ぞろえと質の良さにこだわり、魅力ある商品を数多く取り扱う。メーン通りから一歩入った場所にあるが、たくさんのお客さまが店を訪れる。戦争や経済成長など、めまぐるしく変化した社会経済の下、商売を続けられた秘訣とは。長寿企業の生き残りのヒントを騎西屋の4代目堤修一代表取締役に聞いた。

有限会社 騎西屋
TEL:049(222)1532(代)
住　　所:川越市仲町5-17
定 休 日:毎週水曜日
営業時間:9:00～19:00

代表取締役 **堤　修一**
1947年生まれ
1968年入店、1983年店主に就任
1989年有限会社を設立

蔵造りの町並みから仲町交差点を右折すると、巨大な提灯（ちょうちん）をつるした騎西屋が見えてくる。ショーウィンドーは祭り用品一色。マネキン人形は頭に鉢巻き、体に半纏（はんてん）と股引（ももひき）、足には足袋（たび）とわらじを身に付け、和太鼓をたたく姿で置かれている。店内もまるで祭りのように、にぎやかに商品が並ぶ。出迎えてくれた堤修一さんは同店の4代目店主。「前向きな挑戦」をモットーに営業する。

辻と志義町の騎西屋

同店を創業したのは江戸生まれの安三郎氏。「川越の札の辻に騎西屋さんという藍染めを使った足袋や半纏を仕立てる店がありました。当時、埼玉の北あたりの染め物『騎西紺』などが有名で、労働着にも染め物が使われていたようです。初代はそのお店で修業して一人前になり、明治20年ごろ、ここに店を開きました」。店名は修業先から屋号をもらい「騎西屋」と名乗った。修行先とは店の場所が近いため、「辻の騎西屋」に対して「志義町（現仲町）の騎西屋」と呼ばれるようになった。「辻の騎西屋さんは明治の末ごろまで続いていたようです。店名に引かれて加須市（旧騎西町）からは役場職員が訪ねて来たこともありましたよ。同じ名前の酒店や飲食店はあるそうです」。

既製品なく受注生産

独立当初は染め物で大工や植木屋、とび職の衣装を注文で作っていた。「衣料品は既製品がなく、反物しかない時代もありました。足袋は包丁で足形に沿って切って作っていました。店内で作業着をハンドメードで作り、販売していました」。

仕立職人も育てていたという。職人たちは独立し、川島町や坂戸市、さいたま市（旧岩槻市）などで商売を始めた。「時代に合わせ、店を洋品店に変えたりしていたけれど、みんな代替わりでやめてしまいました」。職人が受注生産することは減り、既製品を扱うことが増えてきた。

現在、店では職人を抱えなくなったが、技を持った職人が売り込みに店を訪ねて来ることが

特集 SPECIAL

ある。染め物の業者が九州から来たこともあった。

時代の波を乗り越えて

同店は明治26年の川越大火で焼け出されたが、再建し、2代目、3代目と婿養子が後を継いできた。名所旧跡の写真のほか、町ごとに道路沿いの商店の業種と商店主名などを掲載する『埼玉県営業便覧』（全国営業便覧発行所、明治35年発刊）の川越のページには初代の名前が記されている。「川越は室町時代から続く歴史と活気のある町です。生糸や米、綿織物などの集積地で、寺などでも市が行われ、にぎやかな町だったようです。当店は、お客さまの祭事に合わせて仕事をしてきました」。

経済成長で祭りも盛んになった。「商品を仕入れたらすぐに売れる、そんな時期もありました。オイルショックやリーマンショックも乗り越えてきました。景気は良くなったり悪くなったりするけれど、商売はフラットです。毎日10万円売り上げることが目標です。2011年は東日本大震災がありましたが、12年は祭りが盛んになったのか、売り上げも良かったです」。被災地を訪れると「まだ大変な人がいる」と感じるが、宮城県石巻市で花火が上がったり、みこしが出たりする様子を見ると祭りの復活を感じるという。

所狭しと祭り用品などが並ぶ

オーダーメードも健闘

現在の売り上げは、既製品が6割で、オーダーメードなどのオリジナル品が4割。オーダーメード品は既製品のおよそ2倍の価格だ。「人の体は十人十色で形状はさまざま。半纏一つにしても、型代だけで価格は高くなってしまいますが、満足していただける、リピートしていただけるようなものに仕上げています」。

職人は雇っていないが、襟などの刺繍（ししゅう）や簡単な加工は店内で行っている。社長自らもコンピューターミシンを操作する。名入れが難しい文字などは、ほかの文字と組み合わせて形を作るなど工夫して対応している。「物を加工すると付加価値が付きます。ほかではできないことをやれば、お客さまは来てくれます。こちらが満足するものを渡すようにしていれば、お客さまの9割は納得して受け取ってくれます」。団体からのオーダーの場合は、集会所に人を集めて採寸する場合もあるという。

量と質にこだわる

「初代から取り扱っているゲートルや脚絆（きゃはん）、はだし足袋などは、数は出ないけれど、売れるサイズを少量そろえています」。旧来のお客さまも大切にしている。

市内外で和太鼓の演奏やよさこい踊り、みこしを担ぐ団体などが増えてきたのに合わせ、それらの衣装もそろえた。「新しいマーケットを捉え、ニーズがあるものをそろえておきます。どこに行っても売っていないようなものが当店にはあります。例えば、白の地下足袋は5種類そろえています。木札一つでも、素朴なものから漆を使った上質なものまであり、奥が深いです。仕入れる商品はフィーリングで決めていますが、量と質にこだわっています」。

時代に合わせ店舗を変える

坂戸市や越生町、熊谷市など県内のほか、東京都、千葉県、群馬県、静岡県など近県からもお客さまが店に訪れるという。祭り用品を置いている店は県内でも少なく、広い商圏を持つ。「既製品は昔から日本橋の横山町や馬喰町から仕入れていますが、ほかで取り扱っていないオリジナル品などは、人の紹介でお客さまがお求めにいらっしゃいます」。

昔は商品を馬車で運んでいたこともあるという。「昭和の初

長寿企業の生き残るヒント「前向きに挑戦し面白く」

騎西屋

めごろ店を直してモダンな店にしました。昭和40年ごろに店を建て直し、昭和60年代には車で買い物する人が増えたので店の横に駐車場を整備しました」。

商圏拡大のためにアンテナショップの出店を検討したこともあった。1995年と早い時期にホームページを開設し、電話帳広告にも出稿したことなどで、さいたま市方面などからもお客さまが来るようになったという。

オリジナル商品を開発

オリジナル商品には商標登録済みの「小江戸」のラベルやタグを付けている。衣装だけが同店のオリジナルではない。川越の名の入ったキーホルダーや豆提灯、Tシャツなどの土産品もある。「観光客が来ても川越らしいアイテムがない、と気付きました。時の鐘のキーホルダーの絵柄はオリジナル。型も起こしました」。

オリジナルの川越土産もそろえる

土産品は、同店で取り扱うほか、雑貨店など、人通りの多い路面店に卸している。「取り扱ってくれるお店は利益が少ないと飽きてしまうから、うちの利益を少なくしています。もうけなくてもいいんです。相手が喜んでくれれば。自分のところで企画した商品を、リピートして喜んで置いてくれるお店があったり、お客さまが「あった、あった」と探して買ってくださる。みんなが喜んでくれるのがうれしい」。最近は「川越」と名前が入った黒のTシャツが売れ筋という。

先代は見切り品として、商品を値引きして売っていたこともあったというが、現社長は「他店に迷惑がかかるので、めったに安くしない。売れるまでやるからロスが少ないんです」と話す。

人とのつながりが大切

注文があれば「分かりました」と快く引き受け、一生懸命に商品を作ることが社長のポリシー。「商売は前向きに、利益が出ないものでもちゃんとやることが大切」。

同店にはお客さまがさまざまな用件でひっきりなしに訪れる。「競合しているお店も、自分ではできない仕事を持ってきてくれます。取引をやめたところから依頼が来たこともあります。人とのつながりは大切ですね。お客さまに親切にするとお客さまが増えます」。

衣装や刺繍のデザインを考える時には図書館などに出向き、勉強している。司書に相談したり、資料を探している時に目にした書籍を読むなどして、アイデアを練るという。取材中も手元の資料を何度も見せてくれた。

出来上がった商品をお客さまに引き渡す時には「買っていただいたからには大切に使ってもらいたい」と思いを伝えているという。

川越の祭りを愛する

「川越まつり」の山車を引きたいと、他所から引っ越してくる人がいるらしい。連雀町や新富町1丁目、2丁目、宮下、野田など、マンションや新興住宅地の住民の増加に伴い、祭衣装を作る人が増えているという。「川越の祭りは、ほかにはない楽しい祭りです。この町に住んで地域の祭りを愛すれば、生活も楽しくなります。山車のない地区が山車を作る時にも衣装の発注は増えます。山車が多くなって、通りを歩けなくなる日も来るかな（笑）」。

10月は祭り準備のお客さまでいっぱいになるため、臨時の従業員を3人ほど雇う。

定年は90歳

社長は、毎朝6キロのウオーキングを9年間続けている。「体が悪くなってから始めるのではなく、元気なうちから挑戦しました。何でも挑戦をしながらやっていると楽しい。定年は90歳かな。息子は商社で修行中だが、20年後は継いでくれるかなと。『こういうことをやったほうが面白いんじゃない？』と、好奇心旺盛に面白くお店をやってきたいです」と話した。

川越商工会議所 事業案内・報告

お問い合わせ先
総：総務課 049(229)1810
業：業務課 049(229)1820
検定センター 049(229)1840
企：企業支援課 049(229)1850
049(229)1860
(労働保険) 049(229)1870
(共　　済) 049(229)1830

予定 10月・11月の予定 総

10月 予定事業・開催場所

日	曜	予定事業・開催場所
10	木	日本政策金融公庫 定例金融相談会（会議所）
11	金	1号議員選挙期日
15	火	第51回埼玉県商工会議所議員大会（パレスホテル大宮）
16	水	3号議員選任期日
19	土	**川越まつり**（～20日：川越市内） Pick up!
26	土	川越産業博覧会（～27日：川越運動公園）
29	火	第4回選挙管理委員会（会議所）
31	木	川越灯りと音と文化の祭典（～11月4日：市内）

11月 予定事業・開催場所

日	曜	予定事業・開催場所
1	金	臨時議員総会（氷川会館）
14	木	日本政策金融公庫 一日金融相談会（会議所）
16	土	都市景観シンポジウム（茶陶苑）
20	水	サービス業部会　横浜視察研修会
24	日	小江戸川越マラソン2013（川越水上公園ほか）
29	金	カップリングパーティー（アルカーサル迎賓館川越）

Pick up! 国指定重要無形民俗文化財 川越まつり 業

本年の川越まつりは10月19日（土）・20日（日）に開催され、絢爛豪華な15台の山車が町中を曳行されます。

お誘い合わせの上、どうぞ皆さまでお越しください。

【交通規制】

10時～22時（両日とも）

詳細は川越まつり公式サイトをご確認ください。

http://www.kawagoematsuri.jp

【主な見どころ】

◆市役所前の山車揃い
19日 14時～15時頃
20日 14時～15時頃

◆宵山の山車揃い
19日 18時～19時頃

◆曳っかわせ
19日 19時～21時頃
20日 18時30分～21時頃

【お問い合わせ先】

川越まつり情報案内［ハローダイヤル］
☎03(5777)8600（8時～22時）

川越市川越駅観光案内所
☎(222)5556（9時～16時30分）

新◆会員のご紹介

事業所名	代表者	業　種	住　所	TEL・URL
富士仮設㈱	山口　豊	鳶工事業	川越市下小坂194-1	049-237-2608
㈱RINKS	渡邉　由貴	一般土木建築工事業	川越市大塚新町40-4	049-270-0107
㈲TY企画	堤　康	婦人・子供服卸売業	川越市砂新田28-2	049-241-2652
エコマニア	新井　寛之	中古品小売業	川越市清水町16-1-101	049-241-6666
エーコー電気工事㈱	豊田　朱實	電気工事業	川越市今福730-51	049-246-2261
㈲プライムエイト	山崎　将史	保険媒介代理業	川越市稲荷町18-6 プリミエール1階	049-241-5000 http://www.tmn-agent.com/prime8
水澤電気工業	水澤　孝一	一般電気工事業	深谷市天神町3-24	090-9237-3464
シー・エス・ティー	野田　尚男	電気通信工事業	川越市南大塚6-16-7	049-247-5088

案内

'13さんぱく 川越産業博覧会 開催！

業

さんぱくは、多くの市民ならびに近隣市町の方々に地域の活力を知っていただき、企業の新たなステップとすることを目的として開催します。

各出展者による展示・販売・相談や、屋外ステージイベントなどを行います。

また、毎年好評の来場者体験イベント【はしご車の乗車体験】のほかに、昨年に引き続き、東洋大学による紙飛行機作りやロケット作り、省電力実験など、親子で参加できるイベントを開催します。ぜひ、ご来場ください。

【イベント（予定）】

スタンプラリー、ロボット競技会、フリーマーケット、しょうぼう広場、こうつう広場、盆栽展など

多くの来場者で賑わう会場

【日　時】

10月26日（土）・27日（日）

9時～16時

※荒天の場合、中止・変更あり

【会　場】 川越運動公園（総合体育館・中央広場・自由広場）

【主　催】

川越産業博覧会実行委員会

企業ＰＲブースの様子

※当日は、駐車場に限りがございますので、お車でのご来場はご遠慮ください。川越駅・本川越駅から臨時無料バスをご用意いたしますのでご利用ください。

※詳細につきましては、左記までお問い合わせください。

当所業務課

☎（229）1820

川越市 産業振興課

☎（224）5934

案内

ラジオ体操音楽ＣＤを会員事業所さまに500枚無料進呈

企

会員事業所従業員の健康増進のためにラジオ体操を始めてみませんか！

この度、まちづくり委員会では、当所のスローガン「地域の元気を応援します」活動の一環として、会員事業所従業員の健康増進を図っていただくために、ラジオ体操の音楽ＣＤを作成します。

ラジオ体操を始めたいという会員事業所さまに、無料で先着500枚を進呈いたします。ご希望の方は10月31日（木）までに、左記の要領にてお申し込みください。

【申込方法】 左記までＦＡＸ

【連絡内容】

「ラジオ体操音楽ＣＤ希望」

①事業所名　②担当者名

③住所　④電話番号

⑤ＦＡＸ番号

【宛先】

川越商工会議所企業支援課

ＦＡＸ（225）2101

※当所まで取りに来ていただける方に限らせていただきます。

※ラジオ体操ＣＤが納品され次第、ご連絡させていただきます。

◆川越市健康づくり支援課よりお知らせ

気軽に取り組める健康法の一つであるラジオ体操の正しい動きのポイントを学ぶ講習会を、12月7日（土）夜に開催します。ぜひご参加ください。ラジオ体操をマスターし、健康を維持しましょう。

なお、詳細につきましては、11月10日号の会報「クラシック」に掲載いたします。

【お問い合わせ先】

川越市健康づくり支援課

☎（229）4121

川越灯りと音と文化の祭典

♪ライトアップ・食べ歩きバル・音楽ライブ・オープンカフェで夜の川越を楽しもう♪

川越の夜のまちに賑わいを創出したい！　そんな思いから、「川越灯りと音と文化の祭典」が開催されます。ライトアップされた夜の川越を散策しながら、食文化や音楽を楽しんでください。

イベント期間：10月31日（木）～11月4日（月・休）

川越灯りと音と文化の祭典公式ホームページ　http://kawagoe-lightup.info/

● 川越蔵まちバル３ ●

参加店舗で提供されるワンドリンク・ワンフードの「バルメニュー」を食べ歩き・飲み歩きして楽しむイベントです。

実施期間　10月31日（木）～11月4日（月・休）

チケット　３枚綴り 2,500 円（前売り 2,400 円）／５枚綴り 4,200 円（前売り 4,000 円）
※前売り券は、チケットぴあ、JTB レジャーチケット（コンビニ端末）などで購入が可能です。小江戸川越観光協会や小江戸蔵里などでも購入できます。

あとバル　バル開催期間後（11 月５日～ 14 日）、余ったチケットは、一部店舗で金券として使用できます。

※参加店舗、営業時間、チケット購入方法などの詳細は、ホームページでご確認ください。

● ライトアップ ●

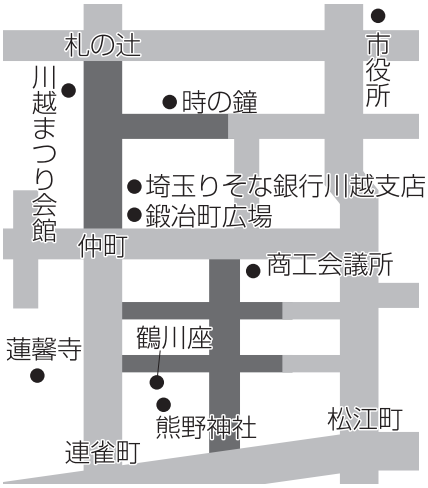
一番街、鍛冶町広場、熊野神社、鶴川座などでライトアップやモニュメントの展示を行います。

実施期間　11月1日（金）～11月4日（月・休）

● 音楽ライブ ●

鶴川座での有料ライブや、一番街、大正浪漫夢通りなどでの路上ライブなどが実施されます。

実施期間　11月1日（金）～11月4日（月・休）



交通規制　■＝車両通行止
11月2日(土)・3日(祝)
14時～21時

【お問い合わせ】
川越灯りと音と文化の祭典実行委員会
☎ 049（229）1850

案内 『商工会議所福祉制度』キャンペーンのお知らせ 企

ベストウィズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を10月・11月に実施いたします。本キャンペーンは『商工会議所福祉制度』を会員の皆さまにご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆さまの保障・退職金ほか、入院・介護・老後に備えたさまざまな保障ニーズにお応えするものです。

当所職員とアクサ生命保険㈱の職員がお伺いした際には、ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

※「ベストウィズクラブ」とは、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的として、全国各地の商工会議所・アクサ生命保険㈱により運営されている組織です。

【お問い合わせ】
企業支援課共済係
☎（229）1830

《引受保険会社》
アクサ生命保険㈱ 川越㈱
☎（224）2754

案内 『カップリングパーティー』参加申し込み締め切り迫る 企

第6回カップリングパーティーの参加者を募集中です。

日　　時：11月29日（金）
19時～21時30分
会　　場：
アルカーサル迎賓館川越
参加資格：当所会員事業所の経営者・従業員、またはその家族・友人の方で、25歳～40歳の独身の方
募集人員：男女各20名
※応募者多数の場合は申し込み締め切り後に抽選します。
参 加 費：男性6000円
女性4000円
※共済加入事業所はそれぞれ1000円引きいたします。
申込締切：10月31日（木）

【お申し込み・お問い合わせ】
カップリングパーティー係
☎（229）1830
✉ cp@kawagoe.or.jp

※詳細は9月号折込チラシをご参照ください。

案内 労働保険事務組合に事務委託されている皆さまへ 労保事務組合だより 企

○労働保険料の口座振替日

10月18日（金）は労働保険料第2期分の口座振替日となっております。

残高をお確かめの上、ご準備くださいますようお願い申し上げます。

なお、口座振替をしていない事業所は、10月17日（木）までに、労働保険事務組合川越商工会議所の窓口までご持参ください。

○平成25年度埼玉県最低賃金改正決定について

埼玉労働局は、時間額771円と定めている現行の埼玉県最低賃金を14円引き上げ、**時間額785円**とする旨の改正決定をしました。**効力発生日は、平成25年10月20日です。**

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低額を定め、事業主は、その最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。

【お問い合わせ】
労働保険事務組合川越商工会議所
☎（229）1870

案内 埼玉労働局 労働保険徴収課より 11月は「労働保険適用促進強化期間」です

11月1日から11月30日までを労働保険の適用促進強化期間と定め、広報活動を全国的に展開しています。

労働保険は「労災保険」と「雇用保険」の総称で、政府が管掌している保険制度であり、労働者の業務上・通勤途上の負傷や疾病、労働者が失業した場合に必要な保険給付などを行っています。

労働保険は、原則として労働者を一人でも雇用している事業主は、加入の手続きを行うことが義務付けられています。

まだ加入されていない事業主の方は、加入の手続きを行うようお願いいたします。

なお、手続指導および加入勧奨によっても自主的な加入手続を行わない事業主に対しては、強制的な加入を含めた対策を実施しています。

詳しくは、最寄りの労働基準監督署、または公共職業安定所、もしくは埼玉労働局労働保険徴収課〈☎048（600）6203〉へお尋ねください。

報告 第13回 会員ゴルフ大会開催 業

9月9日に会員ゴルフ大会が霞ヶ関カンツリー倶楽部において開催され、参加者186名がゴルフを通じて親睦を深めました。

本大会開催にあたり、多くの事業所さまより、温かいご協力・ご協賛をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

【入賞者】

個人戦

優　勝　渡辺　良司氏（㈲吉岡商店）

準優勝　沢田　貴史氏（セントラル総合住宅㈱）

第3位　松山　敏一氏（㈱東和）

部会対抗戦

優　勝　建設業部会

部会優勝を果たした建設業部会の皆さんと正副会頭

報告 日油技研工業㈱が初優勝！ 業

～第68回 川越職場対抗野球大会が閉幕～

出場33チームの頂点を決める準決勝・決勝戦が8月25日、初雁球場で行われました。

決勝戦は、初優勝を目指す日油技研工業㈱と、3度目の優勝を目指す武州ガス㈱の対戦。

先制点を挙げたのは日油技研工業㈱、3回表に2点を入れました。対する武州ガス㈱も4回裏に1点を返すなど両チームの力は拮抗（きっこう）していましたが、6回表に1点を追加した日油技研工業㈱が3対1で見事勝利し、初優勝を飾りました。

優勝した日油技研工業㈱

【成　績】

優　勝：日油技研工業㈱

準優勝：武州ガス㈱

第3位：東都発条㈱

第3位：パイオニア㈱

MVP：須藤　拓海　選手（日油技研工業㈱）

敢闘賞：眞家　哲平　選手（武州ガス㈱）

敢闘賞：小林　勝貴　選手（東都発条㈱）

敢闘賞：菅原　正康　選手（パイオニア㈱）

優勝に貢献したMVPの須藤選手（日油技研工業㈱）

次回、第69回大会の参加募集は来年3月頃に行う予定です。

多くのチームのご参加をお待ちしております。

報告 常議員会 開催報告 総

8月29日、9月27日の両日、氷川会館において常議員会が開催されました。8月29日開催の第3回常議員会では、職務執行者が変更になった2事業所の新任者が就任挨拶をされました。

【監事職務執行者の変更】

㈱埼玉りそな銀行　川越支店

（新）青山　功　氏

（旧）安藤　敦　氏

【常議員職務執行者の変更】

㈱武蔵野銀行　川越支店

（新）森田　浩　氏

（旧）田中　勇一　氏

なお、審議された議案は、全議案原案どおり可決承認されました。

■第3回常議員会

①新入会事業所承認の件

■第4回常議員会

①2号議員割当勘案承認の件

②臨時議員総会開催の件

③平成26年新年名刺交歓会の件

④新入会事業所承認の件

著作権記事

CLASSIC［クラシック］ 広告募集中

川越商工会議所会報
毎月 10 日発行

「CLASSIC」は、約 5,000 社の経営者の手元に直接届く経営情報誌です。

カラー・掲載箇所	モノクロ・誌面下	カラー・誌面下	カラー・裏表紙
サイズ（縦×横）mm	48 × 180	48 × 180	297 × 197
1 回掲載	25,000 円	40,000 円	120,000 円
年 6 回掲載	22,500 円	36,000 円	108,000 円
年12回掲載	20,000 円	32,000 円	96,000 円

※記載されている料金は 1 回掲載あたりの料金です

こちら 中小企業相談所

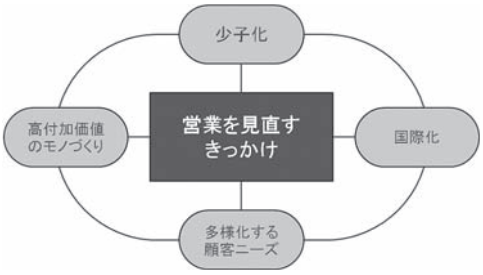
事業を営む皆さまをバックアップ！ 連載コラム①

小江戸川越営業塾

営業でズバ抜けるための6つのキーワード「営業の基本編」

企業経営者および営業パーソンが自社の営業・販売の機能を考える上での重要なポイントを実践感覚で解説する６回シリーズです。

1 営業の基本を見つめ直す絶好の機会



少子化、高付加価値のモノづくり、国際化、多様化したニーズといったキーワードは私たちがこれまで構築し、経験してきた営業の基本を見つめ直す絶好の機会を与えてくれています。営業は昔から「会社を売り、自分を売り、商品を売る」という３つの売りを実践して新規顧客や市場を開拓し、企業に売上と利益をもたらしてきました。そして「モノが売れる」時代環境下では「会社と商品はすでに売れている、売れるはずだ」だから、個々の業績の差は営業パーソン自身の営業力にあるという理論が成り立ちました。営業パーソンは自分を売るために顧客の御用聞きと化し、自分の役割であるセールス活動以外のさまざまなサービス手法を身に付けました。その結果、1990年代のバブル崩壊以降、モノを作って売る企業がサービス（メンテナンスサービスなど）も売るというマーケティング・イノベーションを成し遂げます。そしてまたモノを売れる仕組みを創りました。このように考えると“御用聞き”という言葉は、企業を成功に導いた立派な営業活動であり、営業の基本であることが理解できます。

一方で、リーマンショックを境に「モノが売れない」時代に突入したと経済紙面を騒がせています。正確には、売れる企業と売れない企業、売れる業界と売れない業界の差が広がったと申し上げた方がよいかもしれません。このような状況は、上述した“御用聞き”の理論的ベースを崩壊･破綻させています。では、次の一手は何か？　企業に収益をもたらす営業の基本について今、考える必要があるのです。

2 大競争時代の営業の基本

中小企業における営業的な課題は４つあります。具体的には　１．競争　２．顧客の購買行動変化　３．高まる営業パフォーマンスの期待　４．自社の人・モノ・金の制約です。このような課題を机上ではなく、動きながら解決していくためには、自社に適した営業の基本を見つけ出すことが必要です。「企業は思考が硬直化してはならない。柔軟性を保つべきだ」との前提に立ち、本稿では大競争時代の営業の基本を「ビジネス、セールス、サービス」という３つの機能役割の側面から定義して話を進めていきます。

岡田　敦氏　オカダ・バイヤーズ・エージェント 代表
設計開発、営業、企画など広範な業務経験を経て独立、コンサルティング営業や各種外部講師を担当する。営業力強化コンサルティング、組織力強化コンサルティング分野での成功事例多数。

情報交差点

子育て情報誌に掲載する広告を募集中！

川越市こども政策課　☎049（224）6278

子育て情報誌「こえどちゃん」は、子育てをされている方やこれから子育てをされる方の情報誌として、保健・医療・福祉・保育・教育などの各施策の紹介、また各種相談窓口など、出産や子育てに関するさまざまな情報を幅広く掲載したもので、主に未就学児のいる転入世帯や妊娠した方に配布しております。

現在、この子育て情報誌に掲載する広告を募集しています。応募方法などの詳細は、川越市ホームページでお知らせしています。

皆さまの会社やお店などを宣伝するよい機会です。ぜひ、ご活用ください。

・**発行部数**　8000部
・**広告募集期間**
　平成25年10月31日まで
・**情報誌配布期間**
　平成26年4月1日～
　平成27年3月31日
・**枠数**　23枠
・**経費**　有料

【お申し込み・お問い合わせ】
川越市こども政策課
☎049（224）6278

開講講座 受講生募集

東洋大学産学協同教育センター　☎049（239）1646

『ITコース　組み込みシステム入門
　―低コストガジェット設計―』

◆組み込みシステムについて
日時：11月9日（土）
　10時～16時
内容：マイコンボード（Arduino）システム開発ソフトウェア（LabVIEW）について（持ち込みPCへの開発環境のインストール）

◆実習
日時：11月16日（土）
　10時～16時
内容：Arduinoを用いた低コストガジェット作製、オリジナルガジェットの設計と作製

※担当講師：
椿 光太郎（東洋大）
見目 ルツ
（日本ナショナルインスツルメンツ㈱）

※受講料：1講座（2日間）
　2万円

※募集人員：各講座20名

※詳細は東洋大学産学協同教育センターホームページ
http://www.toyo.ac.jp/site/pec/
☎049（239）1646
または
Eメール　tpec@toyo.jp

「新たな挑戦と創造の場」あおしんビジネス支援マッチング大会

青梅信用金庫（あおしん）　☎0120（60）1130

青梅信用金庫（あおしん）による「第13回あおしんビジネス支援マッチング大会」が開催されます。

今回は「明日への挑戦・地域活性化～つなぐ力で新たな創造へ～」をテーマに、地域活性化を推進するあおしんが連携機関と協力して、商談や相談の機会を提供いたします。ぜひ足をお運びください。

【日時】
平成25年10月23日（水）
14時～18時

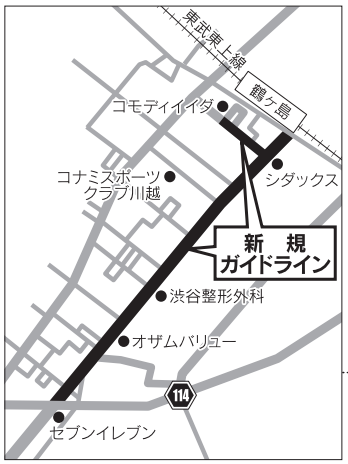
【場所】フォレスト・イン昭和館
東京都昭島市／昭和の森
☎042（542）1234
【参加費】無料
【お問い合わせ】フリーダイヤル
0120（60）1130

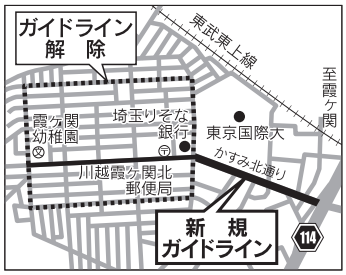
駐車監視員の活動区域拡大

川越警察署 交通課　☎049（224）0110

駐車監視員の活動区域が、現在の川越駅、本川越駅、南大塚駅および霞ヶ関の角栄商店街周辺に加え、平成26年1月1日から新たに鶴ヶ島駅から鶴ヶ島市松ヶ丘に通じる「けやき通り」が活動区域として拡大されます。

また、角栄商店街周辺の活動区域は、一部解除され、商店街の「かすみ北通り」の路線のみとなります。





選んでお得！使って満足！　川越商工会議所 イチオシ 制度

その1　ザ・ビジネスモール　http://www.b-mall.ne.jp/

その2　マル経融資　- 無担保・無保証 -　お気軽にご相談ください

お問い合わせ
229-1810
229-1850

グーテン・ターク！ Guten Tag!

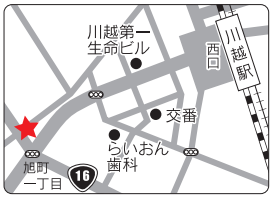
活気にあふれる
会員の皆さまが元気にコマーシャル！

川越商工会議所はドイツのオッフェンバッハ商工会議所と友好盟約を締結し、さまざまな分野での交流事業を展開しています。
タイトルのグーテン・タークはドイツ語で「こんにちは」の意味です。

クルマのガラスのことならお任せください

株式会社 フジガラスカンパニー

■クルマのガラス交換なら、国産・輸入車を問わずどんな車種でもご相談ください。純正品以外にも低額なガラスもご用意しております。
■石跳ねによる軽度のヒビ割れは、ウィンドウリペアによる補修もいたしております。
■カーフィルム施工は国産優良フィルムを使用。カッティングプロッターで車種ごとにカットし、専用ブースで施工しますので、より綺麗な仕上がりとなります。



住所 川越市旭町1-3-75
TEL 049(243)6195
FAX 049(246)9768
URL http://www.fuji-glass.co.jp/
営業 9:00～17:30
定休 日曜・祝日

住所 川越市連雀町10-1
TEL 049(226)0032
営業 10:00～18:00
定休 不定休

Reposons un peu（少し休憩しませんか）

Café 1g

はじめまして。９月に蓮馨寺前にOPENいたしました Café 1g（カフェ　アンジー）です。虎ノ門の老舗ホテルの朝食で大人気のあの味を、地元川越にも届けたい！
そんなシェフの想いを込めて、一つ一つ丁寧に焼いた“ふわっふわのフレンチトースト”。数量限定の当店自慢の逸品をぜひ一度ご賞味ください。
ご来店、お待ちしております。

和の文化を未来へ継ぐ

有限会社 神田畳工

古来よりある畳ですが、最近では和紙でできている表や色のついた表、柄が織り込まれている表、パンダやウサギなどかわいい柄や漢字、ひらがなの文字のある縁、畳の厚さも15ミリから60ミリまでと、お客さまのニーズに対応すべく多種多様です。畳工事をお考えの方は当社にご相談ください。また、５月より畳の縁や表の切れ端でつくった畳小物の店をオープンしました。一度遊びにいらっしゃいませんか？

住所 川越市元町2-8-10
TEL 049(222)0417
FAX 049(225)6621
営業 8:00～17:30
定休 日曜・祝祭日

掲載社募集！

グーテン・ターク！ Guten Tag! は、会員限定の無料情報発信コーナーです。
ぜひ一度、貴社を掲載してみませんか？
商品・サービスのＰＲ、新社屋・新店舗のオープン情報、自慢の技、イチオシの逸品など、貴社のトピックスを何でもご紹介いただけます。
掲載は無料です。ぜひご利用ください。

お申し込み・お問い合わせ
川越商工会議所 企業支援課 会報担当
TEL:049-229-1850
E-mail: henshu@kawagoe.or.jp

※より多くの会員の皆さまにご利用いただくため、1会員1回の掲載とさせていただきます。

わが社のかがやきびと

きらり★とかがやく川越の「人財☆」を紹介します。

旬魚肴菜 和味（かずみ）

おかみ

三吉 和美さん（46）

天然ものの魚介や旬の食材に加え、選りすぐりのお酒を提供している「旬魚肴菜 和味」。大通りから一歩入った路地に店を構える。口コミで遠方からもお客さまが来る繁盛店だ。元理容師の三吉和美さんは、店主で夫の和己さんと二人三脚で同店を切り盛りしている。

二人三脚で店を切り盛り

都内の有名和食店で修業した店主が、母親が長く営んだ居酒屋の跡地にまったく別の趣の店を開き8年目。先代の居酒屋の時代から、和美さんは実家の理容店で働く傍ら、店を手伝ってきた。夫の新店計画に「いざとなったら理容師として働いて助けるから大丈夫」と後押しした。

夫妻は、以前の店を営む合間に理想の店の姿を追い求め、市内外の飲食店30軒以上を回った。あこがれは掘りごたつ式の客席。「メジャーを持ち歩き、居心地のいい掘りごたつがあれば寸法を測り、メモを取っていました（笑）」。

こだわりは日々の営業にも見られる。「マスターの出す食材はもちろん良いのですが、お客さまに目で楽しんでいただくために器選びも大切にしています。『器もすごいね』と褒められるとうれしいです」。和美さんは、メニューブックの最初のページに毎日、手書きでお勧めの品を書いている。

接客の基本は、理容師の厳しい修業で学んだ。それが個々のスタッフに合わせた指導に生きている。「厳しく注意したことも、将来大事なことだったと気付いてくれると思います。開店当時から働くスタッフもいて、ありがたいです」。

広告は出していないが、店の評判が口コミで市内外に広がっている。「接待などで来店し、プライベートで来てくれるお客さまがいます。お客さまの年齢層は高めですが、『アルバイト代がこれしかないけれど、日本酒を飲ませてください』という学生さんが来たりと幅広いです」と微笑む。

お客さまとの会話の内容や、提供した品を覚えるようにしている。「常連のお客さまに支えられてここまできました。自分たちが食べていけるくらいで十分。地道にやっていきたいです」と話した。

旬魚肴菜 和味（かずみ）

川越市天沼新田316-12
TEL：049（233）4664

- 営業時間：17:30～24:00
- 定 休 日：日曜日
- 座 席 数：37席（カウンター7席、座敷30席）
- 駐 車 場：有

インターネット上の「食べログ」「facebook」で情報発信中。
海の幸や山の幸、旬の魚、野菜など、食材にこだわった酒の肴と酒を提供。

前略 ★かがやきびとさま

店 主
三吉和己さんよりメッセージ

当店は、お客さまと対話しながら穏やかな雰囲気でおいしいものを召し上がっていただく店です。妻は、頼れるパートナー。私を立てて一歩引いてくれます。お客さまからは「ママがいなきゃだめだよ」と言われます。誰にでも気兼ねなく接し、アットホームな雰囲気をつくってくれます。

著作権記事

【応募方法】
ハガキ、またはメールに
①クロスワードパズルの解答　②会報「CLASSIC」に対する感想・意見など
③氏名　④住所　⑤電話番号　⑥事業所名 を明記し、下記までご応募ください。
◎正解者の中から3名さまに『1,000円分の図書カード』を差し上げます。

【応募先】
〒350-8510 川越市仲町1-12 川越商工会議所 会報「CLASSIC」読者窓口 宛
E-mail：henshu@kawagoe.or.jp

【応募締切】10月31日（木）到着分まで
※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募された方の個人情報は、当選者の選定・発送以外には使用いたしません。

今月号の小江戸の職人

土屋　潤一（1976年生）
一力齋 津知屋「提灯師」

提灯師の土屋潤一さんは、万治２年（1659年）から続く同店の12代目として、手書きの伝統・技法を守っています。

表紙の写真は、川越まつりに向けて注文のあった氏子衆の提灯を、一つひとつ手書きで仕上げているところ。夜の川越まつりを彩る提灯には、この職人技が欠かせません。

〈職人のこだわり〉
時代とともに祭礼や提灯も変化してきましたが、当店では、代々受け継がれてきた手書きの技法で、一文字一文字丁寧に書いています。

編集後記

猛暑の７月、いつもの仲間と久しぶりにテニスをしました。「今の気温は何度だろう？」、というくらいとても暑い日でした。暑いから、なかなか動きだす元気がなく、ペチャクチャ話してばかりでした。いざ、乱打が始まってもすぐに「休憩」。といった感じで、休憩のほうが多かったのではないか・・・。

いつになるか、次回開催のときまでには、少しでも参加人数を増やして、自然に「休憩」を多くとれるようにしたいと思っています。

（佐久間）

CLASSIC［クラシック］かわごえ
10月号 2013.10.10 発行

秋

TOP SECRET
商工会議所のヒミツ

それは「マル経融資」

できるだけ有利な条件で融資を引き出すことが、成功する経営への近道。
だとしたら商工会議所の資金ソリューションを利用しない手はありません。たとえば「マル経融資」。
なんと最大1,500万円まで無担保・無保証で融資が受けられるんです。

商工会議所を知ってもらうキャンペーン
http://www.jcci.or.jp/secret/

詳しくは川越商工会議所へ。

川越商工会議所　〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12　tel049-229-1810　fax049-225-2101

■発行所：川越商工会議所 〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12 電話049(229)1810 ■制作・印刷：六三四堂印刷(株) ■編集協力：(有組)じもとメディア ■禁無断転載 ■定価：1部 210円